

掲示板

平成 26 年度共同研究・研究集会

一般共同研究

研究課題	(研究年度)	研究代表者 (研究代表者の所属機関)	所内担当者
京都大学に所蔵されている自然災害史料の解読と画像化	(25・26)	中西 一郎 (京都大学大学院理学研究科)	加納 靖之 (地震予知研究センター)
多周波音波探査による沿岸表層堆積物中に記録された津波、洪水イベントの可視化	(25・26)	原口 強 (大阪市立大学大学院理学研究科)	平石 哲也 (流域災害研究センター)
詳細湖底地形調査に基づく琵琶湖湖底断層位置の特定および湖内急斜面の地震時安定性評価	(25・26)	竹村 恵二 (京都大学理学研究科附属地球熱学研究施設)	釜井 俊孝 (斜面災害研究センター)
福島原発事故に伴う放射性物質の初期拡散沈着過程把握のためのデータベース構築	(25・26)	谷田貝 亜紀代 (名古屋大学太陽地球環境研究所)	寶 馨 (社会防災研究部門)
原子力災害時の緊急対応のためのマルチスケール大気拡散予測モデリングに関する研究	(25・26)	中山 浩成 (日本原子力研究開発機構)	竹見 哲也 (気象・水象災害研究部門)
General Collaborative Research on Assessment of Collapse Safety Margin in High-rise Steel Framed Structures under Extreme Earthquake Loading Beyond Current Code Specifications	(25・26)	Gilberto Mosqueda (カリフォルニア大学サンディエゴ校)	中島 正愛 (地震防災研究部門)
新しい津波避難支援ツールの開発と実装ー全国最悪の想定に挑むー	(25・26)	城下 英行 (関西大学社会安全学部)	矢守 克也 (巨大災害研究センター)
建物等構造要素毎の被害評価による竜巻等の突風風速推定指標の策定(日本版Enhanced Fujita Scaleの策定に向けて)	(25・26)	前田 潤滋 (九州大学大学院人間環境学研究院)	丸山 敬 (気象・水象災害研究部門)
薄膜型ナノ工学センサを使用した鋼構建造物の被災後即時健全性モニタリング	(25・26)	Jerome P. Lynch (ミシガン大学)	倉田 真宏 (地震防災研究部門)
高潮予測に対する高波浪、強風下のエアレーションへの混相流体力学的寄与	(25・26)	渡部 靖憲 (北海道大学大学院工学研究院)	森 信人 (気象・水象災害研究部門)
気象レーダによる噴煙の実態解明と火山防災	(25・26)	真木 雅之 (鹿児島大学地域防災教育研究センター)	井口 正人 (火山活動研究センター)
「阪神・淡路20年」の記憶を伝えるー「Disaster Eve」と「定点観測+ (プラス)」の取り組みを通じてー	(26・27)	船木 伸江 (神戸学院大学防災・社会貢献ユニット)	矢守 克也 (巨大災害研究センター)
高速で桜島火道内を上昇するマグマを、高品位重力連続データ・宇宙線軟成分観測・地殻変動連続観測で視る	(26・27)	大久保 修平 (東京大学地震研究所)	山本 圭吾 (火山活動研究センター)
地域防災へ適用するための簡便な斜面危険度評価手法の開発	(26・27)	藤本 将光 (立命館大学)	藤田 正治 (流域災害研究センター)
大阪湾GPSと超高解像度レーダーを用いた大阪湾域の極端気象予測精度の向上に関する研究	(26・27)	大石 哲 (神戸大学)	山口 弘誠 (気象・水象災害研究部門)
高潮・波浪災害リスク軽減に向けた台風通過時の海洋構造および大気-海洋-地盤相互作用に関する現地調査	(26・27)	内山 雄介 (神戸大学大学院工学研究科)	森 信人 (気象・水象災害研究部門)
不確実性を伴う災害情報の表現方法に関する言語学的検討	(26・27)	新井 恭子 (東洋大学)	本間 基寛 (気象・水象災害研究部門)
コンクリートブロックの乾式組積による組立制震壁の開発	(26・27)	山口 謙太郎 (九州大学大学院人間環境学研究院)	川瀬 博 (社会防災研究部門)
Real-time personal seismic risk mitigation via structure-specific early warning systems	(26・27)	lunio Iervolino (University of Naples, Federico II)	倉田 真宏 (地震防災研究部門)
津波を起こした湖底地すべりの搜索とその形態学的研究	(26・27)	山崎 新太郎 (北見工業大学)	松四 雄騎 (地盤災害研究部門)
制振素材による木造住宅の耐力劣化抑制に関する研究	(26・27)	那須 秀行 (日本工業大学)	川瀬 博 (社会防災研究部門)

萌芽的共同研究

研究課題 (研究年度)	研究代表者 (研究代表者の所属機関)	所内担当者
海陸一体の地形分類に基づく大規模地すべり地形の抽出 －南海トラフを含む西南日本外帯を対象として－ (26)	岩橋 純子 (国土地理院 地理地殻活動研究センター)	松四 雄騎 (地盤災害研究部門)
積雪荷重と融雪水が再活動型地すべり地の水分浸透特性に与える影響 (26)	大澤 光 (京都大学大学院理学研究科)	松浦 純生 (地盤災害研究部門)
巨大噴火に対する避難計画の実現性の解明 (26)	玉置 哲也 (京都大学大学院情報学研究科)	多々納 裕一 (社会防災研究部門)
バングラデシュにおける竜巻等シビアストームの安定度指数を用いた 予測に関する研究 (26)	山根 悠介 (常葉大学教育学部)	林 泰一 (流域災害研究センター)
災害復興過程における被災住民とマスメディアの関係性 －茨城県大洗町を例に－ (26)	李 勇昕 (京都大学大学院情報学研究科)	矢守 克也 (巨大災害研究センター)

一般研究集会

研究集会名 (研究年度)	研究代表者 (研究代表者の所属機関)	所内担当者
開催予定日：下段		
平成26年度 自然災害に関するオープンフォーラム「南九州・南西諸島海 域における巨大津波災害の想定（仮題）」 (26)	浅野 敏之 (鹿児島大学地域防災教育研究センター)	中川 一 (流域災害研究センター)
平成26年9月23日		
地下街・地下鉄の水害リスクマネジメント (26)	戸田 圭一 (京都大学大学院経営管理研究部 (工学研究科併任))	馬場 康之 (流域災害研究センター)
平成26年12月4日		
想定を超えた大振幅予測地震動に対する建築物耐震設計の新たな方向性 (26)	林 康裕 (京都大学大学院工学研究科)	川瀬 博 (社会防災研究部門)
平成26年9月26日～ 27日		
震災復興から減災社会を目指す防災ネットワーク形成のための研究集会 (防災計画研究発表会2014) (26)	高木 朗義 (岐阜大学工学部)	多々納 裕一 (社会防災研究部門)
平成26年9月26日～ 27日・平成27年3月16日		
活断層とノンテクトニック断層：起震断層の正しい認識と評価基準を探る (26)	遠田 晋次 (東北大学災害科学国際研究所)	千木良 雅弘 (地盤災害研究部門)
平成26年7月4日～ 5日		
総合的防災教育の構築に関する研究集会 (26)	中井 仁 (小淵沢総合研究施設)	矢守 克也 (巨大災害研究センター)
平成26年11月24日		
防災教育の実践と理論 研究集会 (26)	大木 聖子 (慶應義塾大学環境情報学部)	矢守 克也 (巨大災害研究センター)
平成26年8月21日～ 22日		
伝統木造建物の耐震性評価方法の画一化に向けた研究集会 (26)	多幾山 法子 (首都大学東京)	牧 紀男 (社会防災研究部門)
平成26年11月7日		
地殻電気伝導度不均質構造に関する研究集会 (26)	橋本 武志 (北海道大学大学院理学研究院)	吉村 令慧 (地震防災研究部門)
平成27年1月8日～ 9日		
断層強度と地殻深部流体の物理化学的特性にかんする新たな 学際的取り組み (26)	河村 雄行 (岡山大学大学院環境生命科学研究科)	伊藤 喜宏 (地震予知研究センター) 加納 靖之 (地震予知研究センター)
平成26年8月26日～ 28日		

短期滞在型共同研究

研究課題	(研究年度)	研究代表者 (研究代表者の所属機関)	所内担当者
Vertical Evacuation policies in Japan and in the USA	(26)	Lucia Velotti (School of Public Policy and Administration, University of Delaware)	矢守 克也 (巨大災害研究センター)
Monitoring bedload in Japanese Torrents and preparation of the 8th International Gravel Bed River Workshop	(26)	Jonathan B. Laronne (Ben Gurion University of the Negev)	藤田 正治・堤 大三 (流域災害研究センター)
Study on inhomogeneity in the resistivity structure along the ruptured fault plane of the 1999 izmit earthquake. -- Asperity distribution from resistivity structure along the fault --	(26)	Elif Çiftçi (Boğaziçi University, Kandilli Observatory & E.R.I.)	大志万 直人 (地震防災研究部門)
森林の管理状況が河道災害のポテンシャルへ与える影響評価へ向けた萌芽的観測研究	(26)	武藤 裕則 (徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部)	水谷 英朗 (流域災害研究センター)
Reliability-based engineering modeling of wind vulnerability for residential buildings in China	(26)	Shuoyun, Zhang (Department of Civil Engineering, College of Basic Education, National University of Defense Technology)	西嶋 一欽 (気象・水象災害研究部門)

長期滞在型共同研究

研究課題	(研究年度)	研究代表者 (研究代表者の所属機関)	所内担当者
Creating a comprehensive database of long-term denudation in the Japanese mountains	(26)	Alexandru T. Codilean (University of Wollongong, School of Earth & Environmental Sciences)	松四 雄騎 (地盤災害研究部門)
Comparison study on the coseismic fluidized landslides in Chinese loess area and Japanese pyroclastic area, and hazard mitigation	(26)	Fanyu Zhang (Lanzhou University)	王 功輝 (斜面災害研究センター)
Response of Atmospheric Aerosols to Extreme Meteorological Events: Estimate Effects in The Present and Twenty Second Century	(26)	Sanat Kumar Das (Bose Institute)	石川 裕彦 (気象・水象災害研究部門)

重点推進型共同研究

研究課題	(研究年度)	研究代表者 (研究代表者の所属機関)	所内担当者
自然災害科学に関わる研究者・ステークホルダーとの協働による総合防災学の活用に関する研究	(26)	廣岡 俊彦 (九州大学大学院理学研究院)	松浦 純生(地盤災害研究部門)、 釜井 俊孝(斜面災害研究センター)、 平石 哲也(流域災害研究センター)、 横松 宗太(巨大災害研究センター)
突発災害時における初動調査体制の拡充および継続的調査研究の支援	(26)	廣岡 俊彦 (九州大学大学院理学研究院)	松浦 純生(地盤災害研究部門)、 釜井 俊孝(斜面災害研究センター)、 平石 哲也(流域災害研究センター)、 横松 宗太(巨大災害研究センター)

拠点研究 (一般推進)

研究課題	(研究年度)	研究代表者
陸上に遡上する巨大津波の建物・市街地スケールの力学的挙動把握と脆弱性評価に関する研究拠点形成	(26)	森 信人 (気象・水象災害研究部門)
想定南海地震の広帯域強震動予測と地震被害想定の高高度化に関する研究	(26)	岩田 知孝 (地震災害研究部門)
「流域一貫の総合流木管理」の体系化のための学際的研究拠点の形成	(26)	角 哲也 (水資源環境研究センター)
気象・地象・水象統合モニタリングシステムの構築	(26)	松四 雄騎 (地盤災害研究部門)
ブータンヒマラヤのサイスマテクトニクスの研究	(26)	大見 士朗 (地震防災研究部門)

拠点研究 (特別推進)

研究課題	(研究年度)	研究代表者
地震による深層崩壊発生危険度マッピング	(26)	千木良雅弘 (地盤災害研究部門)

特定研究集会

研究課題	(開催予定日)	研究代表者
地震・自然災害のための測地学国際シンポジウム (GENAH2014)	(平成26年7月22日～26日)	橋本 学 (地震予知研究センター)
防災経済分析に関する研究集会	(平成26年4月17日 (2か月に1回程度開催予定))	多々納裕一 (社会防災研究部門)
生態系を考慮した総合流域管理とリスクマネジメント	(平成26年12月1日)	堀 智晴 (水資源環境研究センター)
西日本大震災の減災に向けたスロー地震研究の今後の可能性	(平成26年9月8日～10日)	伊藤 喜宏 (地震予知研究センター)
第5回総合防災に関する国際会議	(平成26年10月30日～11月1日)	横松 宗太 (巨大災害研究センター)